



令和3年度 さいたま市タウンミーティング 〈開催概要〉



●開催テーマ

将来を見据え、さいたま市のまちづくりや市役所移転について考えよう

- 市役所のイメージは？市役所移転についてどう思いますか？
- 新庁舎に求めることはなんですか？
- 移転後の現庁舎地の利活用イメージは？

開催日時： 令和3年11月13日（土）
14:00～15:30

会 場： 宮原コミュニティセンター
1階 多目的ホール

参加者： 15名（傍聴者2名）

市出席者： 市長

都市戦略本部都市経営戦略部

事務局： 市長公室広聴課

●テーマの説明・意見交換のねらい

市役所本庁舎整備については、さいたま市誕生以来、重要事項として検討が重ねられてきました。タウンミーティングでは、新庁舎の機能や整備等の考え方、庁舎移転後の現庁舎地の利活用について方向性をまとめた「新庁舎整備等基本構想（素案）」について、御意見を伺いました。

本庁舎の検討経緯

- 平成12年度 ● 合併協定書調印（平成12年9月）
「将来の新市の事務所の位置については、さいたま新都心周辺地域が望ましいとの意見を踏まえ、新市成立後、新市は、交通の事情、他の官公署との関係など、市民の利便性を考慮し、将来の新市の事務所の位置について検討するものとする。」
- 平成14年度 ● 新市庁舎庁内検討会議（平成14年度～20年度 計21回開催）
- 平成20年度 ● さいたま市庁舎整備検討委員会（平成20年度～23年度 計7回開催）
- 平成24年度 ● さいたま市本庁舎整備審議会（平成24年度～29年度）計21回開催）
- 平成30年度 ● 審議会答申（平成30年5月）、本庁舎耐震補強工事完了（平成28年10月～平成31年2月）
- 令和元年度 ● 本庁舎整備検討調査、現庁舎に係る現況調査業務
- 令和2年度 ● 本庁舎整備等に係る基本的な考え方（令和3年2月）
- 令和3年度 ● 市民ワークショップ（令和3年8月）

●参加者からの御意見 これら以外にも多くの御意見をいただきました。

【市役所イメージ、市役所移転】

- ・市役所はなじみがなく、何をしているか発信してほしい
- ・老朽化等を踏まえると、移転するのはよいことだと思う
- ・新都心に移転することで行政機能が一層集約され、利便性は向上する

【新庁舎に求めること】

- ・100年後を見据えた機能の導入が大切で、有事を想定したものにすべき
- ・市民ファーストのワンストップ対応ができる施設にしてほしい
- ・他の政令市と差別化を図る意味で、特徴づけが必要

【現庁舎地の利活用イメージ】

- ・民間と連携して収益を上げ、市民の生活に潤いを与えられるもの
- ・ヘリも飛ばせるような、県と連携した防災基地
- ・若い世代が郷土愛を持ち、歴史を知ることができる

●御参加いただき、ありがとうございました！



当日は、いろいろな世代の方々から様々な視点で御提案や御意見をいただき、ありがとうございました。市民の皆様には引き続き御意見をお伺いしていきたいと思っておりますし、皆様に親しまれる、愛される庁舎にしていきたいと思っております

令和3年12月には、当日お寄せいただいた御意見なども参考にしながら、新庁舎整備等基本構想を策定しました。今後も、新庁舎整備及び現庁舎地の利活用について、市民の皆様の声に耳を傾け、御理解をいただきながら進めていきたいと思っております。

令和4年3月 さいたま市長 清水 勇人